

仙台土木復旧・復興のあゆみ

Vol.5

(平成24年8月1日～9月7日現在)

平成24年9月10日発行 宮城県仙台土木事務所

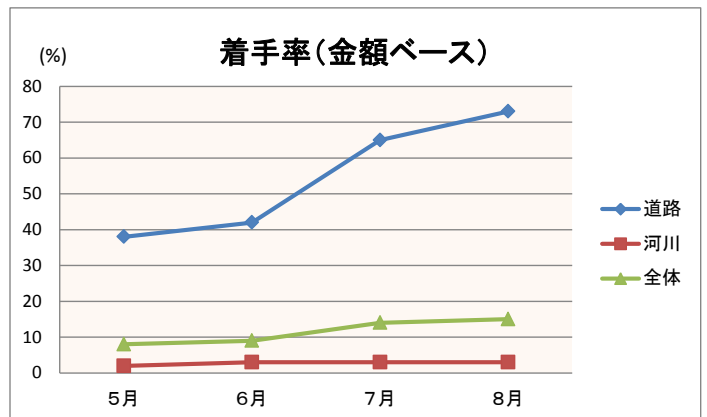
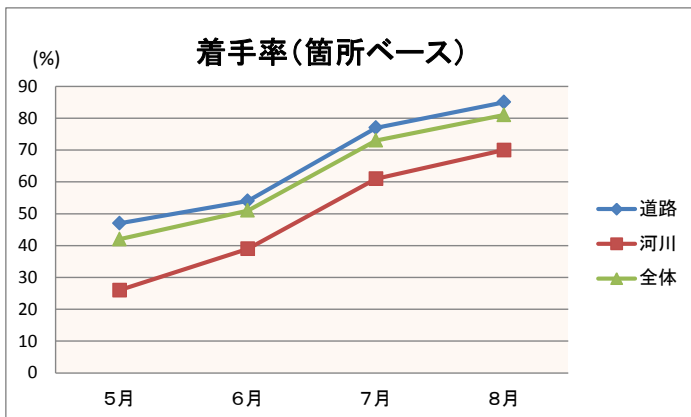


◇災害復旧工事の進捗状況(平成24年8月31日現在)

○災害復旧工事の着手率は、道路及び河川関係を合わせて箇所ベースで約81%、金額ベースで約15%です。 ※着手率: 工事の完了箇所又は工事に着手した箇所の割合を示す。

	事業箇所数			着手率	対前月差		
	完了	工事中	全体		完了	工事中	着手率
道路関係	24	296	377	85%	3	26	↑8%
河川関係	2	76	112	70%	0	10	↑9%
合計	26	372	489	81%	3	36	↑8%

	事業費(億円)			着手率	対前月差		
	完了	工事中	全体		完了	工事中	着手率
道路関係	5.9	123.4	177.4	73%	1.0	12.4	↑8%
河川関係	0.6	29.7	877.2	3%	0.0	3.0	↑0%
合計	6.4	153.1	1,054.6	15%	1.0	15.3	↑2%



◇道路関係

○8月は、3箇所の災害復旧工事が完了しました。これで、全体の約6%が完了しました。

完了箇所:(主)仙台三本木線 大和町落合松坂地内

○8月は、26箇所の復旧工事に着手し。現在、296箇所で工事(工事中)を行っています。

■路面災の復旧状況

<(主)仙台三本木線 大和町落合松坂地内>



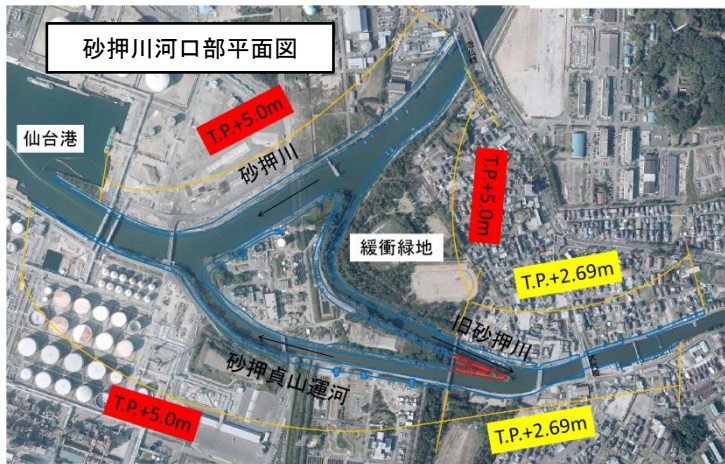
◇河川・海岸・砂防関係

- 8月は、10箇所^の復旧工事に着手しました。
- 現在、76箇所^で工事(工事中)を行っています。

■大代防災対策協議会に対して砂押川河口部等の災害復旧事業概要を説明

多賀城市の大代防災対策協議会からの依頼を受け、砂押川河口部・旧砂押川・砂押貞山運河の災害復旧工事について、事業概要を説明しました。

宮城県では、海岸及び河口部の堤防復旧にあたり、頻度の高い津波(L1レベル・数十年～百数十年に一度)を対象として堤防高を設定しています。砂押川の河口付近では、仙台港の津波高さから T.P.+5.0m での整備を予定しています。



「空中写真データ」(国土地理院)(<http://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1>)をもとに宮城県仙台土木事務所作成

■高城川及び松島海岸小白浜地区海岸の地元説明会を開催

9月3日に高城川、9月4日に松島海岸小白浜地区海岸の災害復旧事業説明会を開催し、地元の方に復旧方針・復旧断面の説明を行いました。今後事業を進めるにあたり隣接地の調査も必要なため、土地への立ち入りについてお願いし、ご了解を頂きました。



○問い合わせ先

宮城県仙台土木事務所 企画担当チーム

TEL:022-297-4148

E-mail:sddbkc@pref.miyagi.jp

HP :<http://www.pref.miyagi.jp/snd-doboku/>

